

科目コード	2694760	【授業内容】 岐阜県の方言の特徴を日本の各地方言との比較において学びます。また、世界的に見て日本は方言が豊かな国であることも、特にヨーロッパ南部の言語事情と比較しながら学びます。 【到達目標】 言語におけるバリエーションとはなにかを理解するために、日本および世界の方言を含むさまざまな言語に触れ、経済や人口規模では測れない言語の普遍的価値と個性を正しく判断できるようになる。 【授業テーマ】 第1回 日本の方言の概説（方言区画と東西方言、周囲分布） 第2回 日本の方言の中の岐阜方言（飛騨と美濃、言語接触と変容、音韻） 第3回 美濃方言の特徴（尾張方言の影響と方言の東進現象） 第4回 飛騨方言の特徴（岐阜県の方言の一体性、方言文法） 第5回 岐阜県方言の語彙1（伝統的方言語彙の語源と由来） 第6回 岐阜県方言の語彙2（学校方言と子どもの遊びの方言） 第7回 世界の方言と言語（ロマンス語世界の言語と方言） 第8回 方言の価値（多様性と方言、ビジネスへの応用） 【学生へのメッセージ】 岐阜の方言を知らなくても大丈夫です。むしろ、岐阜の方言に興味をもっていただければ他県からの参加を歓迎します。 【受講前の準備学習等】 中日新聞岐阜県版に毎週連載している記事をよければ読んできて、自分の体験や質問などを話していただくと助かります。 【成績評価の方法】 成績評価は、授業中の学習状況及び試験の評点により行います。 【教科書】 授業当日にプリントを配付します。 【参考書】 ・岐阜県方言辞典（山田敏弘／岐阜大学／¥2,200） 岐阜県方言により関心をもって知りたいという方に、講師から直接お頒けします。ただし、必須ではありませんし、在庫僅少につき希望者全員にお頒けできないかもしれません。
学習センター	岐阜学習センター	
学習センターコード	21A	
クラスコード	K	
科目名	岐阜、日本、世界の方言	
科目区分	専門科目：人間と文化	
ナンバリング	320	
定員	40名	
担当講師	サマダ トシヒロ 山田 敏弘 岐阜大学教育学部教授	
日程 実施時間	11月28日(土) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 11月29日(日) 第1時限 9:30～11:00 第2時限 11:10～12:40 第3時限 13:30～15:00 第4時限 15:10～16:40 講義レポート 15:55～16:40	
実施会場	岐阜学習センター	